

長谷川建設株式会社 (建設業)

公共工事における「簡易設置移動型太陽光発電システム」の利用と普及啓発
地球にやさしいエネルギーである太陽光発電を積極的に活用するため、建設産業に使用可能な「簡易設置移動型太陽光発電システム」を開発し、新エネルギーの普及啓発を図っている。



太陽光発電システム

太陽光発電の普及啓発等

建築現場では、太陽光発電を使用しているとわかるように掲示することで、環境保全対策が弱い印象である建設産業全体のイメージアップを図るとともに、環境やエネルギー問題について、一般住民への普及啓発に繋げている。

さらに、職員1人ひとりの環境の意識改革を図るため、エコ検定のチャレンジや環境プランナーの資格取得に向けた勉強会を独自に開催している。

太陽光発電システムによる省エネ対策
北海道は東京と比較して、年平均気温が約10～12ほど低く、この冷涼な気候が太陽光発電の効率を高め、また広大な土地があること、空気が澄んでいることなどの優れた地域特性から、道内には太陽光発電設備を設置する優位性があると社は考えている。

しかし、建設産業は単品受注生産、移動生産という特性がある業種であり、従来の固定型太陽光発電施設の活用は難しいため、同社は設備の構築が簡単で、かつ移動が容易にできるシステムを考案し、使用することで、建築現場の消費電力量を削減し、余剰電力の売電まで行っている。今後、当システムを、建設業界にとどまらず、他の異業種へも普及させていきたいという。



システム設置の様子



売電・買電メーター

認定の主なポイント

不便なところが多い土木工事現場で太陽光パネルを設置するというアイデアは斬新で、リース等も考えると活用が現実的である。また、公共事業において、CSR（企業の社会的貢献）によりエコを推進するというコンセプトや、社内の勉強会といった取組が評価できる。

- ・事業所名：長谷川建設株式会社
- ・住所：北海道稚内市はまなす3丁目2番15号
- ・電話（FAX）：0162-33-7164（0162-33-7166）